

(1) 教育長報告

年月日	曜	時刻	行事名	場所
21/08/27	金	14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎 研修室
21/08/28	土			
21/08/29	日			
21/08/30	月			
21/08/31	火			
21/09/01	水	9:00	R3第54回盛岡市中学校駅伝競走大会開会式(スターター)	岩手県営運動公園
		13:00	【市議会】招集初日	本庁舎 議場
21/09/02	木			
21/09/03	金	10:00	盛岡市いじめ調査委員会市長報告	本庁舎 市長応接室
21/09/04	土			
21/09/05	日			
21/09/06	月			
21/09/07	火	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
21/09/08	水	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
21/09/09	木	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
21/09/10	金	10:00	【市議会】一般質問	本庁舎 議場
21/09/11	土			
21/09/12	日			
21/09/13	月			
21/09/14	火			
21/09/15	水	10:00	【市議会】議案質疑	本庁舎 議場
21/09/16	木	10:00	【市議会】総務常任委員会	本庁舎 委員会室
21/09/17	金	10:00	【市議会】教育福祉常任委員会	本庁舎 委員会室
21/09/18	土			
21/09/19	日			
21/09/20	月			
21/09/21	火	13:00	ひろばモリー才訪問	ひろばモリー才仙北・青山
21/09/22	水			
21/09/23	木			
21/09/24	金	10:00	岩手県中学校文化連盟事務局来訪(第21回全国中学校総合文化祭岩手大会開催報告)	都南分庁舎 教育長室
		14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎 研修室

(2) 令和3年9月市議会定例会の概要について

月日	質問議員 (会派)	答弁者	質問要旨	担当課
9月7日 (火)	<一括質問>			
	1 長岡利明 (盛友会)		【該当なし】	
	2 鈴木 努 (共産党)		新型コロナウイルス感染症の対応について	
		教育長	・小中学校でも分散登校がありうることを明確にすべきではないか、所見を伺う。	学校教育課
		教育長	・分散登校により出勤できなくなるなど、保護者にしわ寄せがないよう、他部署とも連携して分散登校の対応を検討していただきたいが、如何か。	学校教育課
		教育長	・部活動については、児童生徒の健康・安全を最優先に対策の徹底を求めるが、如何か。	学校教育課
		教育長	・国の通知で欠席扱いとしないなど、登校見合わせの対象を、本市として広く認めるように転換するなど対応が必要と思うが、如何か。	学校教育課
		教育長	・教職員や児童生徒への不織布マスク着用や必要な生徒への不織布マスクの配布など対応していただきたいが、如何か。	学校教育課
		教育長	・感染不安から登校できない生徒に対する学習の場が保障されるような環境整備を早急に行うべきと思うが、如何か。また、一斉対応が難しい場合、希望する家庭から先行実施できるよう対応を検討していただきたいが、如何か。	学校教育課
		教育長	・文部科学省から配布予定の抗原簡易キットの活用について、検体の採取場所や人員、防具の確保等の対応についてどのように考えているか。	学務教職員課
		教育長	・国の通知の対象とならない児童生徒も幅広く検査が受けられるよう、市が実施してきたプール方式によるPCR検査等を含め、市独自に検査体制の拡充に取り組む必要があると思うが、如何か。	学務教職員課
	3 工藤健一 (盛友会)		【該当なし】	
	4 太田隆司 (公明党)		新型コロナウイルス感染症対策について	
		市長	・小中学校の就学旅行の実施状況を示せ。	学校教育課
		市長	・キャンセル料に対して交付金の活用を考えているのか。	学校教育課
			図書館について	
		部長	・休館中に市民サービスを低下しない取組を何か考えているのか。	生涯学習課
		部長	・貸し出しや返却された図書に、どのような感染対策を行っているのか。	生涯学習課
		部長	・図書や資料等の購入に選定の基準は設けているか。また、図書館ごとに、図書や資料等の購入時期、購入決定者、年間平均購入冊数を示せ。	生涯学習課
		部長	・図書や資料等の寄贈の選定基準はあるか。また、どのような寄贈の手続きを取ればよいか。	生涯学習課
		部長	・傷んだ図書は、どのように処理されているのか。また、図書の入替えについて、どのように処理されているのか。	生涯学習課
		部長	・教科書の配置について、現状と配置する計画があるか、示せ。	生涯学習課

9月8日 (水)	5 高橋和夫 (共産党)		【該当なし】	
	6 鈴木一夫 (市政クラブ)		教育について	
			(1) コロナ禍と教育への影響	
		教育長	・教職員のコロナワクチンの接種率はどのような段階か。また、生徒の集団接種はどうか、を含めワクチン接種の見通しはどうか。	学務教職員課
		教育長		学校教育課
		教育長	・地域行事や学校行事が中止になる中で教育長の感じる児童生徒の変化や危機感があれば、示せ。	学校教育課
		教育長	・交流試合の縮小や中止の中で、学校の管理監督と距離を置く団体で競技力をつける児童生徒もいると聞くが、実態はどうか。また、このような建前と本音の使い分けについて、どのように把握しているのか、見解を示せ。	学校教育課
		教育長	・全国学力・学習状況調査結果における小学6年生と中学3年生の学力テストの結果をどのように分析されているか。	学校教育課
教育長		・学力テストと合わせてアンケートを実施しているがどのような傾向か示せ。	学校教育課	
教育長		・小中学生へのアンケートについて、盛岡市内の児童生徒の回答や課題の状況はどうだったのか。	学校教育課	
	(2) 学校弁護士の導入			
教育長	・以前の議会で、導入するべきとの立場で提言したが、その後の導入に向けた検討状況をどうか。 (学校弁護士の導入時期や規模、相談体制、教職員や保護者との関わり、制度活用の可能性、盛岡広域圏自治体での団体導入、市独自の拡充の方向などを含め、伺う。)	学務教職員課		
9月9日 (木)	7 大石仁雄 (盛友会)		【該当なし】	
8 後藤百合子 (盛友会)		【該当なし】		
9月9日 (木)	9 池野直友 (公明党)		教育行政について	
		教育長	・コロナ禍で令和3年度の児童生徒の1学期の様子はどうか。	学校教育課
		教育長	・夏休み中の事故等はなかったか。	学校教育課
		教育長	・2学期がスタートし、児童生徒、職員の出席、出勤状況はどうか。	学校教育課
		市長	・学校を訪問し、児童生徒とふれあい、励ますことは、コロナ禍のマイナスを逆にプラスにできるチャンスと考えるが、如何か、谷藤市長の所見を伺う。	学校教育課
		教育長	・学校を訪問し、児童生徒とふれあい、励ますことは、コロナ禍のマイナスを逆にプラスにできるチャンスと考えるが、如何か、千葉教育長の所見を伺う。	学校教育課
9月9日 (木)	10 庄子春治 (共産党)		交通安全対策について	
		部長	・通学路の安全対策について、市はどのように取り組んでいるのか。	学校教育課

9月9日 (木)	11 神部伸也 (共産党)		コミュニティ・スクールについて	
		教育長	・コミュニティ・スクール制度に切り替わると、どうなるのか改めて示せ。	学校教育課
		教育長	・以前の議会では、できるところから順次導入ということだが、令和4年度中の導入にこだわらないという理解でいいか。	学校教育課
		教育長	・今後、どのように進めていくのか示せ。	学校教育課
12 三田村亜美子 (共産党)		教育機会確保法に基づく取組について		
		(1) 不登校児童・生徒の実態と支援の取組		
	教育長	・教育機会確保法及びその基本指針が地方公共団体に課す責務について、教育長はどのように捉えているか。	学校教育課	
	教育長	・小中学校それぞれの不登校児童生徒の人数と出現率、不登校の要因を示せ。	学校教育課	
	教育長	・「不登校児童・生徒への配慮（小・中学校学習指導要領）」や「支援の在り方（文科省通知）」は、学校や教職員に浸透が図られているか。また、児童生徒や保護者など、市民への周知はどのように図られているか。	学校教育課	
	教育長	・偏見や自責の念などに悩む児童生徒や保護者が安心して進路や将来に向き合う意味で、大分県教育委員会の県民向け「不登校児童生徒支援ガイド」の作成のような取組にならない、市でも周知啓発と併せ、児童生徒・保護者への支援に取り組んでいただきたいが、所見を伺う。	学校教育課	
		(2) フリースクールとの連携・支援		
	教育長	・フリースクールを利用している市内児童生徒は何名いるのか。また、フリースクールと連携した取組や、フリースクールに通う児童生徒に良い変化の見られた事例などを示せ。	学校教育課	
	教育長	・教育格差を是正し、教育機会確保を推進する上で「学校外教育バウチャー」は有効な取組ではないか、所見を伺う。	学校教育課	
		(3) 校則の在り方		
	教育長	・市内の保護者からの校則に関する訴えを教育長はどのように受け止めているのか。	学校教育課	
	教育長	・校則の見直し等に関する取組事例についてご案内いただくとともに、その評価を示せ。	学校教育課	
	教育長	・校則や学校生活のルールが憲法や子どもの権利条約に照らしてどうか、所見を伺う。	学校教育課	
	教育長	・校則や学校生活のルールは、児童生徒、保護者、教員、あるいは住民による自主的主体的な検討を促す必要があるのではないかと思うが、所見を伺う。	学校教育課	
		(4) 市内学校におけるいじめ問題への対応		
	教育長	・このような事例を市教委は把握しているのか、又、どのように対応したのか。	学校教育課	
教育長	・加害生徒に対して、丁寧な指導が必要だったと思うが、いじめ防止対策推進法における「いじめの定義」に照らして、見解を示せ。	学校教育課		
教育長	・なぜ3年間もいじめが続いたのか、早期解決に至らなかった要因は何か。また、謝罪をもらえなかった加害生徒が残ってしまったのは何故か、見解を伺う。	学校教育課		
教育長	・いじめの認知件数は、ここ数年どのような実態か。そのうち重大事態の件数はどうか。	学校教育課		
教育長	・いじめ防止対策推進法の重大事態の分類ごとの実態を示せ。	学校教育課		

9月9日 (木)	12 三田村亜美子 (共産党)	教育長	・今回訴えのあった事例は、いじめの「重大事態」と認識されているのか。	学校教育課
		教育長	・今回の訴えに対し、被害生徒、保護者へ親身な支援を継続するとともに、教訓を生かして対応してほしいと思うが、所見を伺う。	学校教育課
		教育長	・学校を取り巻く複雑で重大な問題・課題を解決していくために、少人数学級の更なる推進、養護教諭・カウンセラーなどの増員、研修など、教員が児童生徒と丁寧に向き合える環境整備について、所見を示せ。	学務教職員課
			香害対策について	
			(3) 学校現場での実態と対応等	
		部長	・学校での香りに関わって、児童生徒からの健康相談はあるか。	学校教育課
		部長	・市内児童生徒の化学物質過敏症の状況は如何か。	学校教育課
		部長	・学校での化学物質過敏症対策は現在どのように行われているか。	総務課
		部長	・香り付き柔軟剤などの製品の化学物質が学習環境に過度に持ち込まれないように、マニュアルなどに反映していただきたいが、如何か。	学校教育課
		部長	・養護教諭などを対象に研修などを通じて周知は図られているか。	学校教育課
		部長	・つくば市教育局の保護者あて通信で、香害について周知やお願いをしているが、このような形で、教員、保護者に周知啓発をしていただきたいと思うが、如何か。	学校教育課
9月10日 (金)	13 豊村徹也 (創盛会)		新型コロナウイルス感染症について	
		教育長	・学校教育現場における感染症や免疫、ワクチンなどに関する授業は、どのような内容となっているか、教育長に伺う。	学校教育課
		教育長	・学校現場において、児童生徒にマスク着用を事実上強制することによる健康リスクの見解を伺う。	学校教育課
		教育長	・マスクの習慣的着用が、児童の成長期における顔の認識機能に及ぼす弊害について、教育長の見解を伺う。	学校教育課
		教育長	・使用済みマスクをルミノメーター等で計測し、清潔度を検証する必要があると考えるが、教育長の見解を伺う。	学校教育課
<一問一答>				
1 伊達康子 (公明党)		新型コロナウイルス感染症対策について		
		(1) 学校における感染症への対応		
	教育長	・8月25日付け文部科学省から事務連絡があった「新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言等を踏まえた小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症への対応に関する留意事項について」に関わり、「どのような状況で休校とするのか、その基準」、「休校中の児童生徒の生活管理をどうするのか」、「休校中の学習をどのようにするのか」を示せ	学校教育課	
	教育長	・上記、事務連絡で、小中学校の検査対象を強化するとあるが、学校での検査内容はどのようなものか、現状を示せ。また、クラスターが発生している現状を踏まえ、今後の新たに予定している取組があれば示せ。	学務教職員課	
	教育長	・より一層の感染対策が求められるが、教職員の負担軽減への人的、物的なフォローにどのように取り組むのか。また、感染症に対する不安等から登校できない児童生徒への対応について、考えを伺う。	学務教職員課	
			学校教育課	

(3) 専決処分の報告について

1 報告の趣旨

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したものについて、同条第2項の規定により9月市議会定例会に報告事項として提出したので、報告するものである。

2 専決処分の内容

令和3年7月9日、盛岡市立東松園小学校において、のり面の草刈作業中、草刈機に当たり飛んだ松かさが信号待ちのため停車していた車両に当たり、車両を損傷した損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めたものである。（報告第95号）

3 報告書

別紙のとおり

報告第 95 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項の規定により次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

令和 3 年 9 月 1 日提出

盛岡市長 谷 藤 裕 明

専決処分書

損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めることについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）第 180条第 1 項及び盛岡市長専決条例（昭和23年条例第42号）第 2 条第 9 号の規定により、次のとおり専決処分する。

令和 3 年 8 月 2 日

盛岡市長 谷 藤 裕 明

損害賠償事件に係る損害賠償の額を定めることについて

次のとおり損害賠償事件に係る損害賠償の額を定める。

- 1 損害賠償の相手方 住所
氏名
- 2 損害賠償の額 金66,372円也
- 3 損害賠償の原因

令和 3 年 7 月 9 日、盛岡市立東松園小学校において、のり面の草刈作業中、草刈機に当たり飛んだ松かさが信号待ちのため停車していた車両に当たり、車両を損傷したことによる。

議案第 15 号

盛岡市社会教育委員の委嘱について

盛岡市社会教育委員設置条例（昭和24年条例第56号）第1条の規定に基づく盛岡市社会教育委員を次のとおり委嘱するものとする。

令和3年9月24日提出

盛岡市教育委員会教育長 千葉 仁 一

委嘱（令和3年10月1日付け）

氏 名	住 所	生 年 月 日	区 分
赤 坂 覧寿江			家庭教育関係者
阿 部 彰			社会教育関係者
上 野 理恵子			知識経験を有する者
大 橋 清 司			社会教育関係者
小笠原 秀 夫			知識経験を有する者
鎌 田 まき子			社会教育関係者
北 田 一 彦			社会教育関係者
木 村 初 子			社会教育関係者
工 藤 長 彦			社会教育関係者
小 石 孝 紀			学校教育関係者
佐々木 章 一			知識経験を有する者
鈴 木 寛 隆			社会教育関係者
関 村 和 絵			家庭教育関係者
竹 田 かづ子			社会教育関係者
長 澤 涼 子			社会教育関係者
中 村 利 之			知識経験を有する者
平 井 良 明			学校教育関係者
松 里 雪 子			知識経験を有する者
本 山 敬 祐			知識経験を有する者
吉 田 学			社会教育関係者

提案理由

委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱しようとするものである。

盛岡市社会教育委員名簿

(令和3年10月1日現在・五十音順)

	氏名	推薦団体または所属	役職	区分	備考
1	あか しか みずえ 赤 坂 覧寿江	盛岡地区私立幼稚園・認定子ども園PTA連合会	副会長 園地区P担当	家庭教育関係者	新規
2	あ べ あきつ 阿 部 彰	盛岡市老人クラブ連合会	副会長	社会教育関係者	
3	うわ の りえこ 上 野 理恵子	盛岡市PTA連合会	元会長	知識経験を有する者	
4	おお はし きよし 大 橋 清 司	岩手県社会教育連絡協議会	会長	社会教育関係者	
5	おがさわら ひで お夫 小笠原 秀 夫	盛岡市議会	議員	知識経験を有する者	
6	かま た まきこ 鎌 田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	会長	社会教育関係者	
7	きた だ かず ひこ 北 田 一 彦	盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会	会長	社会教育関係者	
8	き むら はつ こ 木 村 初 子	盛岡市少年指導員連絡協議会	副会長	社会教育関係者	新規
9	く どう なが ひこ 工 藤 長 彦	盛岡市自治公民館連絡協議会	会長	社会教育関係者	
10	こ いし たか のり 小 石 孝 紀	盛岡市中学校長会	広報部長	学校教育関係者	
11	き さき しやう いち 佐々木 章 一	一般財団法人 岩手県青少年会館	副理事長	知識経験を有する者	
12	すず き ひろ たか 鈴 木 寛 隆	盛岡市PTA連合会	顧問	社会教育関係者	
13	せき むら かず え 関 村 和 絵	盛岡市児童センター保護者会 連絡協議会	元会長	家庭教育関係者	
14	たけ だ かづ こ 竹 田 かづ子	たまやま女性団体協議会	会長	社会教育関係者	
15	なが さわ りやう こ 長 澤 涼 子	盛岡市町内会連合会	副会長	社会教育関係者	
16	なか むら とし ゆき 中 村 と利 之	岩手県生涯学習振興協会	会長	知識経験を有する者	
17	ひら い よし あき 平 井 良 明	盛岡市小学校長会	副会長	学校教育関係者	
18	まつ きと ゆき こ 松 里 雪 子	盛岡大学短期大学部幼児教育科	名誉教授	知識経験を有する者	
19	もと やま けい すけ 本 山 敬 祐	岩手大学教育学部	准教授	知識経験を有する者	
20	よし だ まなぶ 吉 田 学	盛岡市青年団体連絡協議会	会長	社会教育関係者	

任期:令和3年10月1日から令和5年9月30日まで